



大阪ガス

樹脂管用 温水コンセント〔スリーブ型〕

取扱説明書

48-980型

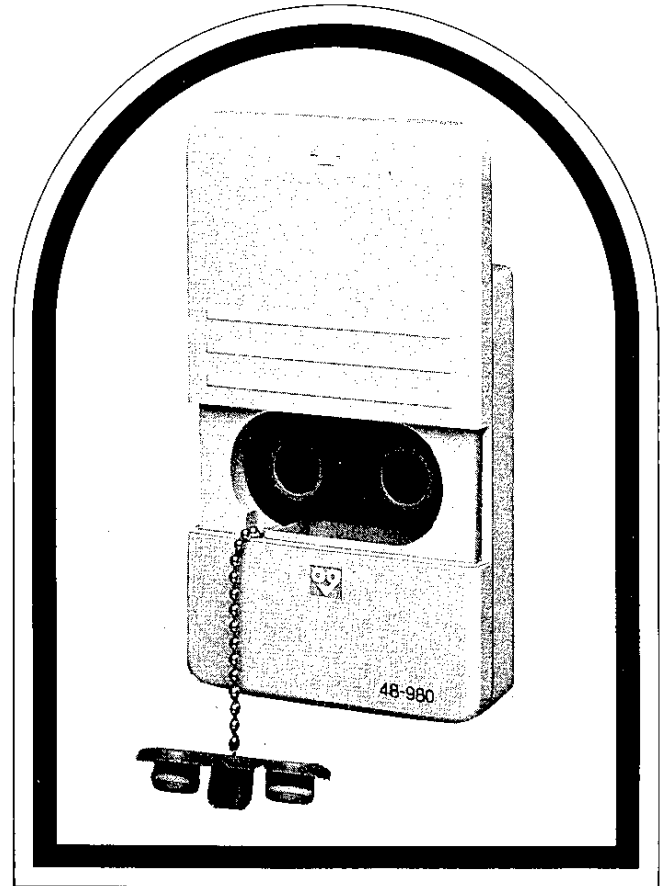
保証書付

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

本社ガスビルサービスセンター	■541	大阪市中央区平野町4-1-2	☎大阪06(202)2221
南支社	■557	大阪市西成区玉出東2丁目9番41号	☎大阪06(852)0001
北支社	■532	大阪市淀川区十三本町3丁目6番55号	☎大阪06(301)1251
南都支社	■590	堺市住吉橋町2丁目2番19号	☎堺0722(38)1131
北部支社	■568	高槻市曙の里町3丁目9番6号	☎高槻0726(71)0361
阪神支社	■662	西宮市和上町4番11号	☎西宮0798(26)3101
東部支社	■578	東大阪市橋東2丁目3番17号	☎河内0728(62)1131
京阪支社	■573	枚方市西田原町1丁目6番17号	☎枚方0720(41)1251
神戸支社	■650	神戸市中央区相生町5丁目15番10号	☎神戸078(576)5231
京橋支社	■604	京都市中京区烏丸御池船場町3番58	☎京都075(231)8151
奈良支社	■631	奈良市学園北2丁目4番1号	☎奈良0742(44)1111
和歌山支社	■640	和歌山市本町1丁目5	☎和歌山0734(31)2481
姫路支社	■670	姫路市神屋町4丁目8	☎姫路0792(85)2221
東播支社	■675	加古川市加古川西薬津2-9-1	☎加古川0794(21)1801
豊岡支社	■668	豊岡市三坂町6丁目57番地	☎豊岡07962(3)2221
湖南支社	■525	津市西淀川町字気籠680の1	☎津0775(62)5311
彦根支社	■522	彦根市大東町1丁目11号	☎彦根0748(62)3131
長浜営業所	■626	長浜市南浜町3番4号	☎長浜0748(62)7171

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社



- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの温水コンセントをお求めいただき、ありがとうございました。

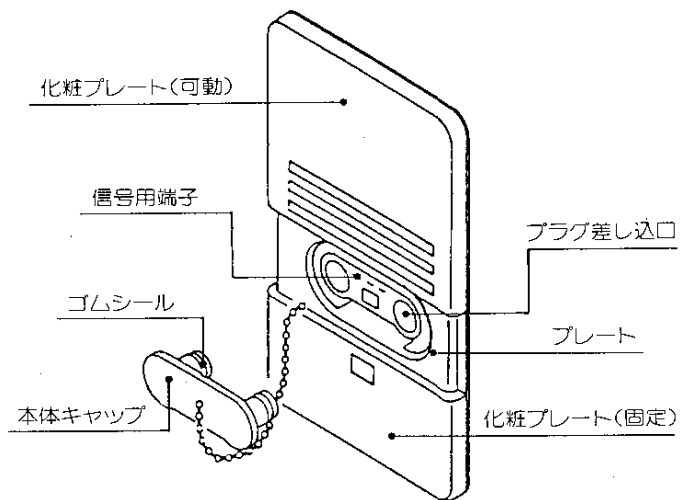
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

- 各部の名称..... 2
- 特に注意していただきたいこと..... 3
- 使用手順..... 4
- 使用時のご注意..... 8
- 日常の点検・手入れ..... 9
- 故障・異常の見分け方と処置方法..... 10
- アフターサービスのお申し込み..... 11
- 寸法図と仕様一覧表..... 12

各部の名称

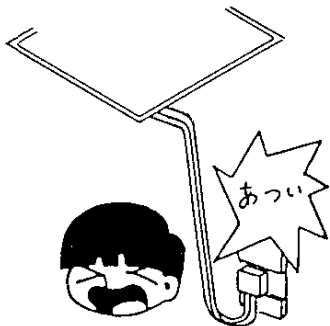
温水コンセント



特に注意していただきたいこと

温水ゴム管について

器具(温水マット等)ご使用中、温水ゴム管の中は、約80℃の温水が流れていますので、火傷などのないように充分ご注意ください。詳しくは、放熱器の取扱説明書をごらんください。



温水コンセントの水処理について

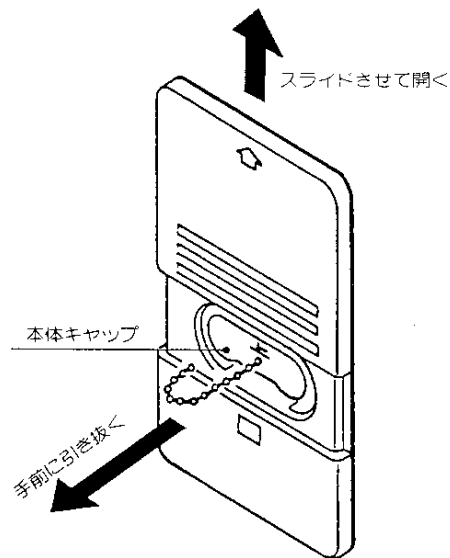
プラグを抜いた時少量の水滴(2cc程度)が落ちますが異常ではありません。それ以外に、万一故障や誤操作によって水洩れが発生した時は、プラグ又は本体キャップを差し込み10ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」を見て、確認の上、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

使用手順

1 本体キャップのはずし方

上側化粧プレートを上スライドさせ開きます。
本体キャップの鎖りを持って手前に引き抜いてください。

【ご注意】
はずれにくい時は、鎖りを上下方向に少し斜めに、多少強めに引っ張ってください。

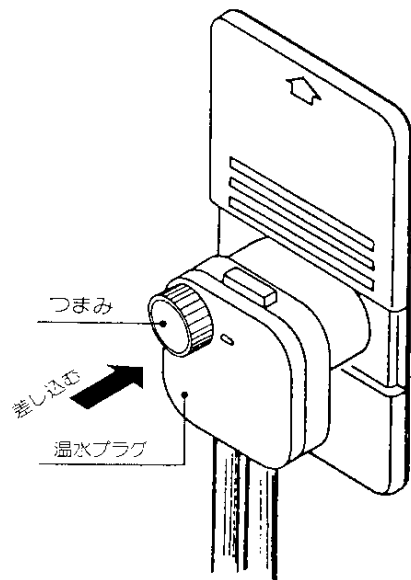


2 温水プラグの差し込み方(器具の接続)

- ①プラグのシールゴムが傷んでいないことを確認します。
- ②プラグを、プラグ差し込口に、「カチッ」と音がするまで確実に差し込みます。

《ご注意》

- プラグはまっすくに、ゆっくりと差し込んでください。
- この温水コンセントは、プラグを差し込めば、通水します。



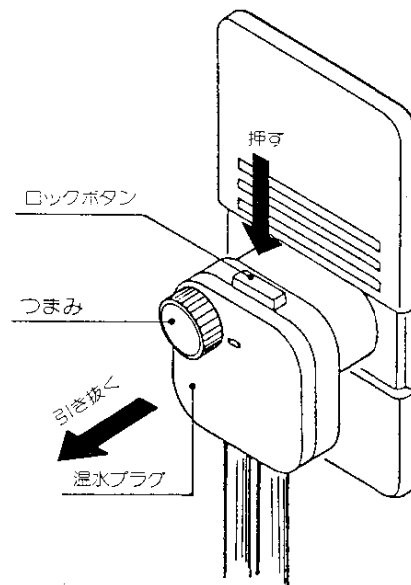
3 温水プラグのはずし方(器具のとりはずし)

プラグのロックボタンを押してゆっくりと引き抜きます。

《ご注意》

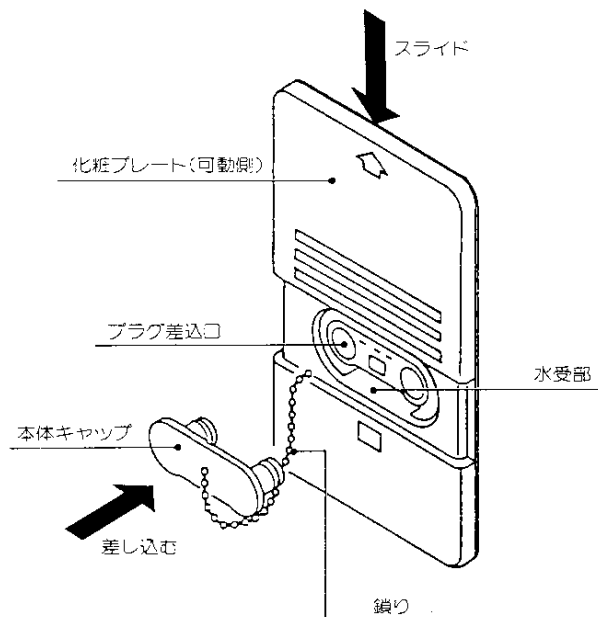
プラグを引き抜きますと、少量の水漏れが出ますので、ご注意ください。異常ではありませんので、ジュータン等汚れては困る物が下にある場合は、そうきんを床置にあてておくことをおすすめします。

プラグを抜いた時、万一故障や、誤操作によって水洩れが発生した時は、再度プラグを差し込んでから抜いてください。それでも水洩れする時は、プラグを差し込み、11ページの「故障の見分け方と処置方法」を見て確認の上、最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。



4 化粧プレートの閉め方

- ①本体キャップをプラグ差込口に奥まで確実にさし込み、鎖りをプレート内の水受部に入れてください。
- ②上側化粧プレート(可動側)をスライドさせ閉じます。



使用時のご注意

温水コンセントについて

- プラグ差込口に、プラグ・本体キャップ以外のものを、絶対に差し込まないでください。他の物を差し込みますと水(熱水)が飛出します。又、内面に傷をつけ水洩故障の原因となります。
- 器具をご使用にならないときは、必ず本体キャップを差し込んでおいてください。
- お子様が温水コンセントにいたずらをしないようにご注意ください。

温水プラグについて

- 器具のご使用中は、温水プラグも多少熱くなりますので、取り外しの際はご注意ください。又、取り外し後、プラグの先端の凸部を押さないでください。(押しますと、プラグの弁が開き、ゴム管内・器具内の温水が出ます。)

温水ゴム管について

- 温水ゴム管は大阪ガスの規定のものをきっちりと差し込んで、板クリップで止めてください。
- 温水ゴム管には、ヒビ、傷などが無いか確かめてください。
- 温水ゴム管の長さに余裕がある状態でお使いになる場合は、温水ゴム管を折り曲げたり、むりに引っぱったりしないでください。
- 温水ゴム管の長さは片道1.5mを標準としています。長くしすぎた場合は暖房能力が低下することがあります。
- 温水ゴム管は古くなりますと温水マットの接続部などから水もれがおりやすくなります。ときどき点検して新しいものとお取り換えください。温水マットの取りはずしや温水ゴム管の交換は、お求めの販売店にお申しつけください。(有料)

温水プラグのシールゴムについて

- 温水プラグのシールゴムは、水洩れを防ぐための大切な部品です。温水コンセントに温水プラグを差し込む前に、必ず点検してください。もし、シールゴムの変形が著しかったり、傷や、むしれがある場合には、すぐに、お買求めの販売店、もしくは最寄りの大阪ガス支社にご連絡ください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れの際のご注意

- 点検・手入れについては、日常の点検以外はお買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社に依頼してください。
- 点検で異常を見つけれられたときは、お買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス支社に修理を依頼してください。

点検

- 安全にお使いいただくためにときどき点検してください。
 - ・温水ゴム管が折れ曲ったり、ねじれたりしていませんか。
 - ・温水ゴム管が古くなってひび割れ、傷などありませんか。
 - ・温水プラグのシールゴム(リング)の変形が著しかったり、傷や、むしれがありますか。

お手入れ

- 化粧プレート、温水プラグは乾いた布でよく拭いてください。
- 汚れの多いときは、中性洗剤を浸した布で汚れをとり、柔かい布でカラ拭きしてください。
(ご注意) シンナーなどの溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 漏水コンセントのプラグ差し込口の水あがを柔らかい布等で拭き落としてから本体キャップをしてください。
- 温水プラグのシールゴム部分の汚れを柔らかい布でよく拭きとってください。

故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、直ちにご使用を中止して十分な点検をお願いします。

現象 原因	原因							処置方法	参照ページ
	本体キャップ及び温水プラグがはまらない。	本体キャップ及び温水プラグが差し込めない。	温水プラグを抜いた時水滴がとび出る。	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(本体側)	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(温水プラグ側)	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(本体側)	温水プラグを抜いた時水もれが止まらない。(温水プラグ側)		
本体キャップ及び温水プラグの回着	○							本体キャップ及び温水プラグをゆつくり上下にゆすりながら手前へ引き出す。	4・6
温水プラグ及び本体キャップの不具合		○						点検、修理を依頼する。	5・7
逆止弁までの空間部の少量の水漏(約2cc)			○					異常ではありません。プラグをゆつくりと引き抜き、床面にぞうきん又は乾いた布を当てて歩きます。	6
ゴミかみ又は弁の不具合				○				プラグ又は本体キャップを差し込み、点検、修理を依頼する。	
ゴミかみ又は弁の不具合					○			点検、修理を依頼する。	
異常な力及び衝撃による						○		点検、修理を依頼する。	
温水ゴム管の老化又は温水プラグとの締付の不具合							○	点検、修理を依頼する。	

処置方法や原因のわからないときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご連絡ください。

アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

- 10ページ「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見て、もう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店または最寄りの大阪ガス社にご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- ①品 名……温水コンセント
- ②品 番……化粧プレート下部に示す

48-980型

- ③現 象……(できるだけ詳しく)
- ④道 順……(できるだけ詳しく)

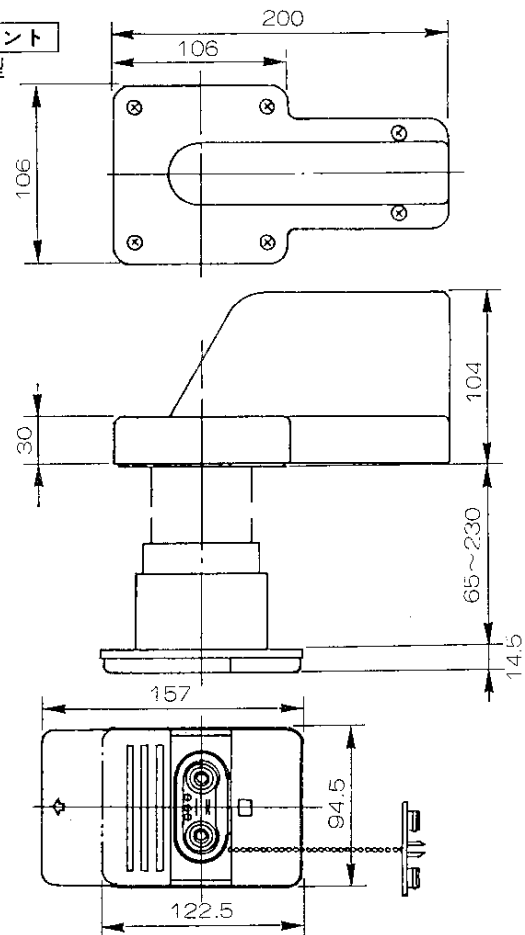
保証書について

- この器具には保証書がついています。この温水コンセントは保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

寸法図と仕様一覧表

寸法図

温水コンセント
48-980型



仕様一覧表

温水コンセント

項 目		仕 様		
外形寸法 (mm)	プレート	高さ 122.5	幅 94.5	厚さ 14.5
	スリーブ	長さ 255	ネジ M60	
重	量(g)	1000		
接 統	熱源機器	外径 ϕ 10 × 内径 ϕ 7 樹脂管		
	洗浄器具等	専用温水プラグ		
用	途	温水暖房専用		
使用可能温水温度		90℃以下		
常 用 耐 圧	(kg/cm ²)	2.0		